



# 予算の概要

平成27年度

# スマイルシティ都城 推進予算



平成27年度当初予算が成立しました。本市が持つ“3つの宝”を輝かせるための事業や、本市を対外的にPRしていく取り組みを推し進めるとともに、人口減少防止対策や新都市誕生10周年記念事業などに重点的に予算を配分。“南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立と“笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現を推進します。

◎問い合わせ 財政課 ☎23-2113

**平成27年度当初予算の概要**  
平成27年度の一般会計予算は751億2,000万円、前年度に比べ14億5,000万円の減額となりました。また一般会計と特別会計、企業会計を合わせた全ての会計の予算総額は1,268億2,962万円で、6億4,559万円の増額となっています。なお、平成27年度末の市債残高見込額は、合併直後の平成17年度末に比べて159億円減少し、1,162億円となりました。本市は、負担割合の低い市債へのシフトを行い、着実に財政健全化を進めています。

**平成27年度当初予算の基本的な考え方**  
市では「南九州の拠点都市＝リーディングシティ」の確立と「笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城」の実現を目指した予算を編成。国・県との更なる連携を強化しながら、「3つの宝」をより一層輝かせるための事業、人口減少防止対策や新都市誕生10周年記念事業などに予算配分を行いました。一方、財政健全化については、市の負担割合の低い地方債を活用することで、本市の実質的な返済額を低減しています。

## 平成27年度当初予算の概要 ～スマイルシティ都城・推進予算～

### ◎マニフェストを踏まえた予算配分

●一般会計：751.2億円（前年度比 ▲1.9%）

主な特徴

- 都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！
- “都城市”をこれまで以上に対外的にPR！
- 人口減少防止対策
- 新都市誕生10周年記念事業

※特別会計：478.1億円（同5.4%）、企業会計：39億円（同▲8.0%）、全会計：1,268.3億円（同0.5%）

### ◎財政健全化は引き続き堅持

- 市債残高の純減（既発行債の繰上償還など）  
平成17年度末：1,321億円 → 平成27年度末：1,162億円（▲159億円）
- 本市負担の低い市債（臨財債・合特債）へのシフト  
平成17年度末：8% → 平成27年度末：47%（（臨財債+合特債）/市債残高）

➡ **本市の実質的な返済額の低減！**

## 平成27年度当初予算の 基本的な考え方

### 平成25年度

- 都城市が持つ《3つの宝》を、より一層輝かす！  
⇒7つのマニフェストの実現
- マニフェストを踏まえた予算配分と財政健全化の両立！
- 国・県との更なる連携強化！

### 平成26年度

“都城市”をこれまで以上に対外的にPR！



### 平成27年度

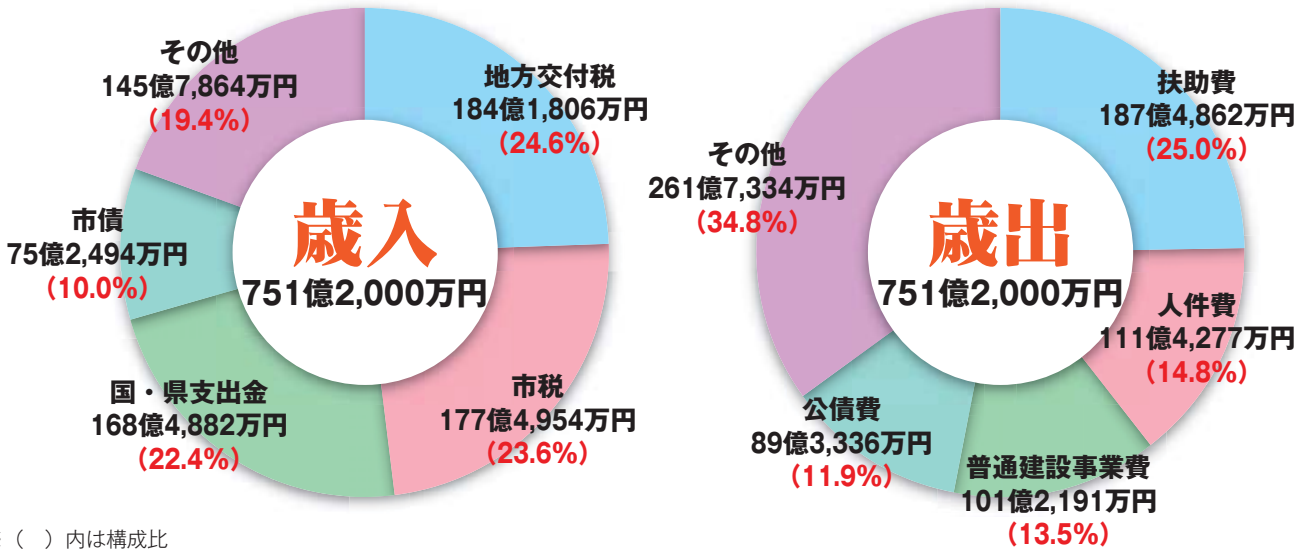
- 人口減少防止対策
- 新都市誕生10周年記念事業（27～28年度）

- “南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！
- “笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！



# 予算の内訳

## 平成27年度 当初予算

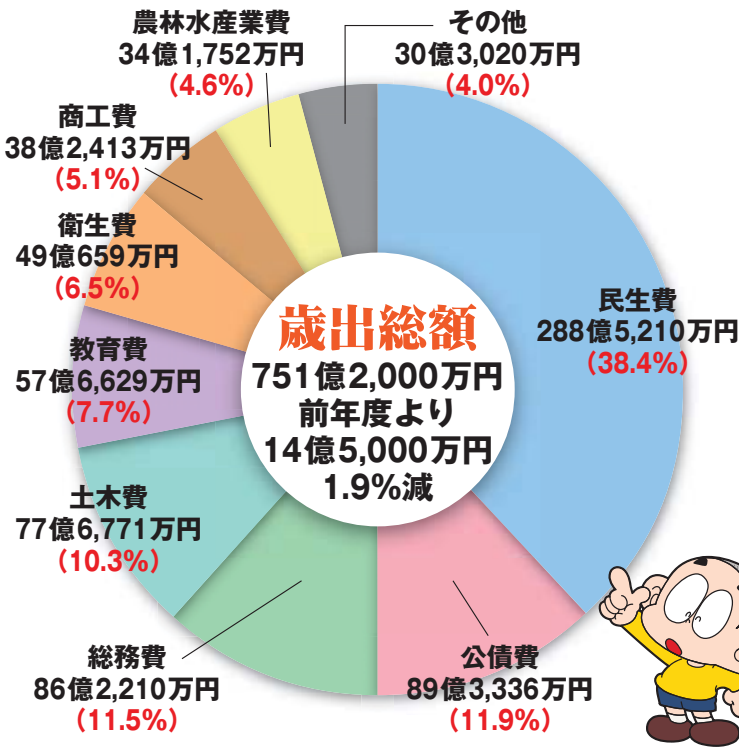


※ ( ) 内は構成比

**一般会計歳入歳出総額 751億2,000万円**  
(対前年度比 ▲1.9%)

- 用語の説明**
- 扶助費…生活保護や児童・高齢者福祉事業などに要する経費
  - 公債費…市が発行した市債（借金）返済のための経費
  - 地方交付税…国税の一定割合を交付する基準により国が交付する税
  - 市債…建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

## 歳出の目的別分類の状況（一般会計）



※ ( ) 内は構成比

<p><b>民生費</b></p> <p>安定した社会生活を保障するために必要な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所の運営や委託などの事業</li> <li>・障がい者福祉サービスの給付事業</li> </ul>	<p><b>公債費</b></p> <p>公共施設の整備をするために借りた地方債を返済するための経費</p> <p>※市の負担割合の低い市債へ借り換えも進めています</p>
<p><b>総務費</b></p> <p>庁舎管理や電算処理などに要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障・税番号制度システム整備事業</li> <li>・後方支援拠点都市推進事業</li> </ul>	<p><b>土木費</b></p> <p>社会基盤の整備や維持管理に要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の舗装やガードレール設置などの経費</li> <li>・高城運動公園の整備事業</li> </ul>
<p><b>教育費</b></p> <p>校舎の建設や維持管理、図書館などの教育施設の運営に必要な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上長飯小学校建設事業</li> <li>・体育施設整備事業</li> </ul>	<p><b>衛生費</b></p> <p>保健衛生や清掃業務など生活環境の維持改善に必要な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの収集運搬などの経費</li> <li>・クリーンセンターの運営経費</li> </ul>

- 用語の説明**
- 商工費…商業や工業の振興に要する経費で、観光や企業立地などの経費
  - 農林水産業費…農林畜産業の振興や農道整備などの経費



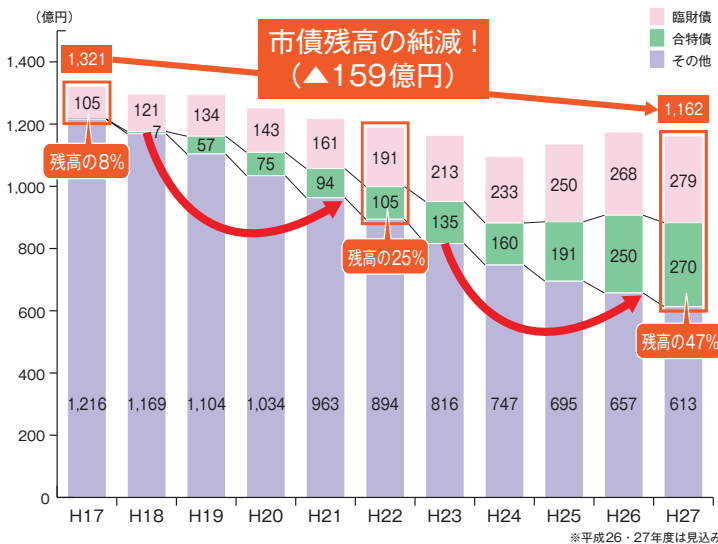
## 都城市の家計簿

市の財政を月額20万円の家計に例えると

収入		
項目	金額(円)	割合(%)
給料(市税など)	71,716	35.9%
パート収入(国庫支出金など)	44,858	22.4%
父母からの仕送り(地方交付税)	49,036	24.5%
預金の取り崩し(基金繰入金)	14,355	7.2%
ローンの借入れ(市債)	20,035	10.0%
合計	200,000	100%

支出		
項目	金額(円)	割合(%)
食費(人件費)	29,667	14.8%
教育費、医療費(扶助費)	49,916	25.0%
住宅ローン返済(公債費)	23,784	11.9%
光熱水費、日用費など(物件費)	26,406	13.2%
家の修理、車の購入など(投資的経費、維持補修費)	28,655	14.3%
子どもへの仕送りなど(繰出金、貸付金、補助費など)	37,663	18.8%
預貯金(積立金)	3,909	2.0%
合計	200,000	100%

## 市債残高の推移



### 負担割合の低い

### 市債(臨時財政対策債・合併特例債)ヘシフト

市の新規の借入金、市の負担割合の低い地方債を活用することで、市の実質的な借金を減らしています。

#### ●臨時財政対策債

普通交付税の代わりに市が発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に国の普通交付税で100%措置されます。

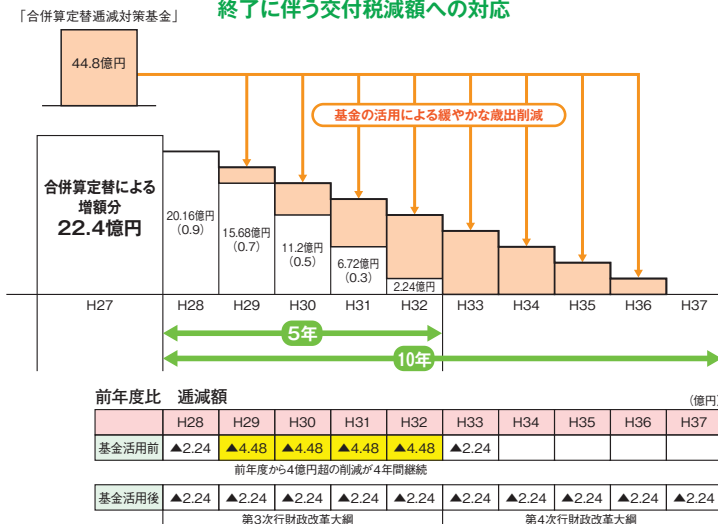
#### ●合併特例債

合併後15年間発行できる地方債で、借入金の元金と利子は、後年度に国の普通交付税で70%措置されます。

## 合併算定替遞減対策基金

### 「合併算定替遞減対策基金」の創設

合併による普通交付税の特例措置(合併算定替)の終了に伴う交付税減額への対応



### 新しい基金で普通交付税減少による急激な収入不足に対応します

新市誕生から10年間、普通交付税については、合併算定替(合併前の市町の合計による算出方法)の恩恵を受けてきました。この恩恵は、平成28年度から32年度までの5年間で段階的になくなり、市の収入は、22.4億円減少する見込みです。

そこで、収入減に伴う急激な市民サービスが低下しないように「都城市合併算定替遞減対策基金」を創設しました。基金の積立額は、人件費削減や収入増、その他の経費削減で約44.8億円を予定しています。市では、この基金を活用して急激な収入不足を補填し、将来にわたる財政の健全な運営を行います。





# 「3つの宝」をより一層輝かす

## 「3つの宝」をより一層輝かす

### 「農林畜産業」の振興

#### 6次産業化推進事業

【予算額】 5,304万円

#### 全国和牛能力共進会对策事業

【予算額】 6,174万円

#### 畜産奨励対策事業

【予算額】 158万円

在モンゴル日本国大使館主催の「天皇誕生日祝賀レセプション」に本市産宮崎牛を提供し、モンゴルにおける本市産宮崎牛の知名度向上を図ります。

### 「地の利」の活用

#### 都城志布志道路整備関連事業

【予算額】 195万円

#### スマートIC関連事業

◎山之口SASスマートIC整備事業

【予算額】 1億5,180万円

◎山之口SASスマートIC利活用

促進事業 【予算額】 544万円

#### 後方支援機能強化関連事業

◎後方支援拠点都市推進事業

【予算額】 3,386万円

南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えて、本市を核とした後方支援計画を策定します。併せて都城市地域防災計画の改訂を行います。

◎北消防署移転建設事業

【予算額】 3億1,296万円

消防施設の充実と大規模災害時における後方支援機能強化のため、北消防署を都城インターチェンジ周辺に移転整備します。



#### 基幹道路等の整備事業

◎甲斐元通線（歌舞伎橋）整備事業

【予算額】 5,050万円

◎鷹尾都原線整備事業

【予算額】 5,000万円

### 「人間力あふれる子どもたち」の育成

外国語指導助手（ALT）による語学指導事業 【予算額】 4,154万円

小学校図書館サポーター配置事業

【予算額】 1,290万円

小中学校図書室空調設備整備事業

【予算額】 1,800万円

児童生徒が快適に図書に親しめるように、小中学校の図書室に空調設備を整備します。

小中学校施設の耐震補強事業

【予算額】 4億3,588万円

都城教育の日推進事業

【予算額】 210万円

都城県参事（現在の県知事）の桂久武が、「学業を奨励し人材を育成する」という方針を示した2月18日を「都城教育の日」と定め、都城の明日を担う人材の育成などを推進します。

### 活用ください

## ETC車載器設置費補助金

平成27年度も、引き続きETC車載器設置費用の一部を助成します。

#### ◎対象

- ・市内に住所があり、市税を滞納していない個人または法人
- ・市または三股町内のETC車載器販売店で、新品のETC車載器を購入し、セットアップした人

※中古品の設置や新品への買い替え、所有するETC車載器設置車両の更新による買い替えは対象外

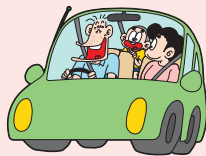
#### ◎助成金額

1台当たり5,000円（5,000円に満たない場合は実費。対象経費は、車載器購入費、工賃、セットアップ経費）

#### 申問

総合政策課

☎23-2115



## 「ゼロ」予算でも、子どもたちの育成支援

### 都城盆地博覧会（キッズボンパク）推進事業

市役所を身近に感じ、また本市の歴史に興味を持ってもらうために、小学生向けのイベントを実施します。



### 「家庭の日」推進事業

子どもたちが家庭や地域で実りある時間を過ごすことができるように、学校や地域と連携して「家庭の日」をさらに推進します。

### ご当地ラジオ体操推進事業

「みやこんじょ弁ラジオ体操第1」を活用し、郷土愛の醸成と健康増進を支援します。





# PR事業



ふるさとに眠る優れた資源を活用し、本市の魅力を発信するPR事業。昨年度は、著名な書家紫舟さんに作成を依頼した「都城市PRロゴ」や都城市PR部長に就任した「ぼんちくん」、リニューアルして魅力度を高めた「ふるさと納税」などを活用して、本市を全国にPRすることができました。本年度は、これらの取り組みをより一層進めるとともに、人口減少防止対策により、安心して子育てができる環境の整備などを進め、誰もが「都城に住みたい」と思ってもらえるようなまちづくりを進めていきます。

## 都城市をこれまで以上に対外的にPRするための事業

### 都城PR推進事業

【予算額 3,203万円】

#### ◎ Love Letter Project 都城編

都城PRアドバイザーである書家の紫舟さんの指導の下、大切な人へ書で手紙をつづる市民参加型のイベントを開催します。



Love Letter Project (イメージ)

#### ◎ 大書初め大会

「かなえたいこと」や「大切にしたいこと」などを書く、書初め大会を開催します。

#### ◎ 都城島津邸本宅写真展開催事業

本市出身の俳優・写真家で、みやこんじょ大使でもある永瀬正敏さん。永瀬さんが撮影した本市の文化財やさまざまな風景などをテーマにした写真展を都城島津邸で開催します。



俳優・写真家 永瀬正敏さん

### ぼんちくん活用事業

【予算額 1,037万円】

都城PRキャラクター兼PR部長「ぼんちくん」のイベントへの派遣や、ぼんちくんをデザインした原付ナンバープレート（1,000枚発行予定）などを作成し、大人から子どもまで多くのの人に本市の魅力を伝えたいです。



イベントへの派遣

### ふるさと納税推進事業

【予算額 8億2,623万円】

本市に寄附してもらった人に贈呈する特産品を拡充するとともに、インターネットを活用した納税手続きの簡素化と情報発信を行います。



都城市の「ふるさと納税」

### スポーツランド都城推進事業

【予算額 1,518万円】

合宿費用の一部を助成し、全国各地からスポーツ合宿や文化合宿を積極的に誘致します。



### みやこんじょPR連携店事業

【予算額 194万円】

首都圏などで本市とゆかりのある店舗と連携する「みやこんじょPR連携店」を設置し、都城産品の販路拡大や観光PRを行います。

### 同郷人会ネットワーク事業

【予算額 29万円】

全国各地の本市出身者で組織する同郷人会との連携を強化。それぞれが持つネットワークを活用した本市のPRや物産品の販路開拓を行います。

### 高崎総合公園RVパーク設置事業

【予算額 400万円】

温泉や観光施設、地元商店などの利用者の増加を図るため、高崎総合公園内に電源設備を備えたキャンピングカーの専用駐車場を整備します。



# 人口減少防止対策事業

## 子ども・子育て支援事業

結婚から妊娠・出産、乳幼児期などのライフステージごとに切れ目のない支援を行い、安心して子育てができる環境を整備します。

### 共通

♥**子育てマップ作成事業** 【ゼロ予算】  
保育園や医療機関などの施設案内や、子育てに関する手続きや制度などの情報を一冊に集約した「子育てマップ」を作成。分かりやすい支援情報の提供に努めます。

### 結婚

♥**子育て世代就職支援事業** 【予算額 46万円】  
結婚や出産などを機に看護職から離職していた子育て世代の人を対象に、復職支援セミナーを実施します。

♥**婚活支援事業（定住自立圏）** 【予算額 756万円】  
近隣の市や町と連携して、婚活支援に取り組みます。

### 妊娠・出産

♥**妊婦乳幼児健康診査費** 【予算額 1億5,734万円】  
1回目の妊婦健診に「子宮頸がん検査」を追加。その検査料を全額助成します。

### 乳幼児期

♥**乳幼児医療費助成事業** 【予算額 3億6,898万円】  
未就学児の入院自己負担額を無料化。5歳から就学前までの入院外自己負担額を800円から350円に減額します。

自己負担額（月額）		平成26年度	平成27年度
入院	0歳～就学前	350円	なし
入院外	0歳～5歳到達月	350円	350円
	5歳到達月の翌月～就学前	800円	350円

♥**ホームスタート支援事業** 【予算額 28万円】  
ホームスタート（※）を行うボランティア団体を支援し、平成29年度からの事業実施を目指します。  
※研修を受けた地域の子育て経験者が未就学児がいる家庭を訪問し、ボランティアで子育て支援を行う活動

♥**保育所・幼稚園等むし歯予防事業** 【予算額 59万円】

♥**保育士等研修事業** 【予算額 100万円】  
南九州大学と連携して、潜在保育士の復職を支援。保育士不足の解消を図ります。

### 小学生

♥**放課後児童クラブ事業** 【予算額 2億8,304万円】

### 中学生

♥**いじめ防止対策推進事業** 【予算額 162万円】

### 移住・定住推進事業

【予算額 327万円】

#### ◎空き家バンク

宅地建物取引業協同組合と連携し、移住者向けに物件情報を提供します。

#### ◎お試し滞在制度

移住希望者に本市での生活を体験してもらうために、宿泊費の一部を助成します。

### ◎移住・定住促進事業費補助金

空き家を購入し、居住する移住者を対象に、改修費の一部を助成。定住化を図ります。

#### ◎地域おこし協力隊活用事業

【予算額 336万円】

#### ◎企業立地促進奨励措置費

（都城インター工業団地穂満坊地区）  
【予算額 1億7,009万円】  
奨励措置を拡充し、企業立地による新たな雇用創出を図ります。

## インタビュー

### 都城の魅力を発掘・発信！



地域おこし協力隊 大原千沙子さん

以前は看護師の資格を生かし、国内外で医療活動やボランティア活動に参加していました。東日本大震災を機に自然環境の大切さを痛感し、自然に恵まれた土地での生活に興味を持っていたところ、知人の紹介もあり地域おこし協力隊に応募しました。現在は、家族と共に高崎町笛水地区に移住し、地域行事などに参加することで地元の人たちと交流を深めています。地域の人たちと一緒に活性化に向けた取り組みを行いながら、私の子育てや生活体験、都城の自然、食文化などを市外の皆さんに発信していきます。





# 新都城市誕生10周年記念事業



本市は平成28年1月1日に、合併から丸10年を迎えます。この10周年という節目を迎えるに当たり、10年間の歩みを振り返り、さらなる飛躍に向けた記念事業を行います。また、中心市街地の賑わいを呼び戻す取り組みに力を入れるとともに、各地域の課題解決や魅力発信につながる特色のある事業を実施し、市全体の活力を高めるための取り組みを進めていきます。

## 新都城市誕生10周年記念事業

### 新都城市誕生10周年記念式典事業

【予算額 887万円】

新都城市誕生から10年間の歩みを振り返り、さらなる飛躍のための出発点として、記念式典を行います。

●開催日

平成28年2月5日(金)

●開催場所

総合文化ホール

●内容(予定)

- ・式典(まちづくりに貢献いただいた人たちの表彰、市歌斉唱、新市誕生記念映像の放映)
- ・郷土芸能披露、記念講演など



平成18年7月に行われた新都城市誕生記念式典

### 新都城市誕生10周年記念花火大会開催補助事業

【予算額 530万円】

新都城市誕生と同じく10周年を迎える「焼肉カーニバル」とタイアップ。九州トップレベルの花火大会を開催します。



### 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

【予算額 646万円】

ソラシドエアが就航10周年を機に展開している、機体活用プロジェクト「空恋」を活用。PRロゴを機体に裝飾したり、本市の肉や焼酎などを掲載した機内誌を発行したりするなど、「肉と焼酎のふるさと・都城」を全国にPRします。



### 夏期巡回ラジオ体操事業

【予算額 40万円】

夏休み期間中、都城運動公園陸上競技場をメイン会場に、市民が参加する「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催。都城市民の元気を全国に向けて発信します。



●開催日時

7月25日(土) 6時～

●会場

都城運動公園陸上競技場ほか

### NHK「おかあさんといっしょファミリーコンサート」開催事業

【ゼロ予算】

子どもに大人気のNHK「おかあさんといっしょ」の仲間たちが、総合文化ホールに大集合。歌や踊りがいっぱい楽しいコンサートを開催します。

●開催日

12月5日(土)

●会場

総合文化ホール



# 地域活性化対策／中心市街地の活性化

## 地域活性化対策

### 地域活性化事業

平成25年度に積み立てた地域振興基金を活用し、中山間地域に位置する地域の活性化を図る事業を引き続き実施します。

### ◎庄内地区

【予算額 212万円】

●庄内地区をアピールするDVD等作成事業など

庄内地区の自然や歴史、文化をPRするとともに、地域住民や子どもたちが、地域のすばらしさを再発見する取り組みを実施します。

### ◎山之口地区

【予算額 62万円】

●南九州弥五郎伝説文化交流事業

南九州地域に継承される弥五郎3兄弟が山之口に参集する、文化交流事業を実施します。



### ◎山田地区

【予算額 126万円】

●「石川理紀之助」交流事業

明治35年に山田村（現在の秋田県湯上市）から、農民救済のために中霧島村谷頭地区（現在の山田町）に赴いた石川理紀之助について学び、出身地である秋田県湯上市立羽城中学校などの交流事業を実施。地域の将来を担う人材を育成します。

### 買い物困難者支援事業

【予算額 1,224万円】

中山間地域で、食料品など日常生活品の移動販売を行う事業者を支援し、高齢者などの買い物の機会を確保します。

## 中心市街地の活性化

### 中心市街地中核施設整備支援事業

【予算額 11億4,112万円】

図書館や子育て世代支援活動センターなど、行政施設整備予定地の埋蔵文化財発掘調査や、基本・実施設計などを進め、一部施設の工事にも着手します。また、公募型事業提案方式で商業施設の運営などを担う民間業者を選定するとともに、国の補助事業を活用した民間施設の整備を支援します。



整備が進む中核施設整備予定地

### まちなか活性化プラン事業

【予算額 2,426万円】

昨年度実施した「高校生レストラン事業」や「商店街イルミネーション事業」など、中心市街地に賑わいを創出する事業を継続しながら、新たに「みやこんじょう子ども商店街事業」や「公募提案型事業支援事業」など、次世代育成や積極的に活動する市民団体などを支援する取り組みを進めていきます。



商店街イルミネーション事業

【事業の仕組み】



## 市民サービスの更なる向上に向けた事業

### 職員接遇等向上事業 (695万円)

外部講師による接遇研修や、消防学校や自衛隊への派遣研修を実施し、職員の「おもてなし力」と緊急時の対応力の向上を図ります。

### 都城島津邸石蔵カフェ開設事業 (ゼロ予算)

都城島津邸内の石蔵に、軽食と飲料を提供するカフェを開設します。

●営業日 火曜日～日曜日

●営業時間 10時～16時

### 志和池最終処分場第1期埋立土地利用対策事業 (2億4,101万円)

パークゴルフ場や多目的広場などを整備し、子どもから大人まで楽しめる交流の場として、埋立地の有効活用を図ります。